

実施年度	.. 2024(2025入試)
試験日	.. 2025年2月22日(土)
入試種別	.. 大学院(修士課程)入学試験問題
学部・研究科	.. 文学研究科 東洋史学専攻
科目名	.. 専門科目

【解答又は解答例】

設問 次の問一～問三に答えなさい。

問一 次の語句の中から一つを選び、歴史的視点から論述しなさい。解答を一枚目の解答用紙に書き、選択した設問の番号も明記しなさい。

当該問題は受験生の今後の研究に必要な基礎的な知識を問うものである。解答が一義的ではなく解答例の提示はなじまないことから、語句の内容を採点のポイントの例として示す。受験生の理解度をふまえ、総合的に評価する。

① アサビーヤ ..

集団における連帯意識のこと。もともとは血縁による連帯意識を指し、預言者ムハンマドはイスラームによる政治的・宗教的統一に反するものとしてこれを非難した。アサビーヤの語が広まったのは、イブン・ハルドゥーン(一四〇六年没)の『歴史序説』による。彼は、アサビーヤを社会的結合の最も基本的なきずなであるとし、この強弱によって王朝の盛衰を説明した。

② 監本 ..

「國子監本」である。歴代王朝の最高教育機関が刻版した本。五代後唐の長興三年(九三二)馮道が石経文字に基づいて九経を版印することを奏請し、廣順三年(九五三)完成した。これが監本の最初である。儒家經典を刊刻した最初でもある。監本には、南宋紹興年間刻の『周易正義』『爾雅疏』本、明では南監本Ⅱ南京國子監、北監本Ⅱ北京國子監などがある。

③ 羈縻府州 ..

中央政府が少数民族地域に設置した行政機構の総称である。都督府、州があり、当地の酋長を都督、刺史に任じた。府、州は都督府の下におかれた。『新唐書』地理志には、唐代に八五六の羈縻府州があったとする。宋に引き継がれ、明では羈縻衛所とよばれた。

また西田祐子の説によれば「羈縻」とは、唐帝国が異民族を支配する際におこなっていた統治の方法を指す漢語の語彙である。「羈」とは馬のおもがい、「縻」とは牛の鼻づなを指し、(牛馬を

操るが如く支配する」〈コントロールする〉という意味であると従来は理解されてきた。帰順した「異民族」の首長に中国の官職を与え、州県を置き、旧来の社会体制を保持しながら、ルースな間接統治をおこなう。しかし西田祐子氏は「「羈縻」とは、相手を文化・習俗を異にするものであると認めて「敵国」として扱い、臣属させず、付かず離れずの距離を保ち、こちらから相手を攻略しようとしないうし、相手にもこちらを侵略させないという、維持されることを見越した安定的な共存関係を意味している語であった。」とする。

④ 啓典の民 ..

イスラーム以前に神に啓示された聖典をもつ宗教を信仰する人々。啓典とはトーラー、詩篇、福音書を指し、啓典の民とはユダヤ教徒やキリスト教徒を指す。彼らは、ズインミー（庇護民）として信仰の保持、生命・財産の安全の保障を受けることができた。なお、サービア教徒やゾロアスター教徒なども啓典の民に含まれることがある。

⑤ シユウビーヤ運動 ..

アッバース朝初期（八―九世紀）に起こった文化運動。非アラブ人に対してアラブ人が優位にあることを否定し、アラブと非アラブのムスリムとしての平等を主張した。九世紀には改宗ムスリムであるイラン系の書記たちが、サーサーン朝の統治を理想とし、伝統的イラン文化の方がアラブ文化よりも優れていると唱えた。その後、ジャーヒズらによってアラブ独自の人文学が確立されたことよって、この運動は終息した。

⑥ 『朱子語類』 ..

南宋の朱熹の講學語録。門人の記録を黃士毅が収集整理した。全一三八卷。咸淳六年（一二七〇）成立。のち『朱子語類』をあわせ、黎靖徳が整理、合巻して一書、全一四〇卷とした。哲学の問題と討論を主とし、内容は政治、史学、文学、自然科学におよぶ。朱熹思想研究の重要書。

⑦ 遷都 ..

奠都は都をはじめて定める、建都は都と建設する、遷都は首都を別に移す。そうした用語の区別を理解しているかどうかを評価する。また、明が南京から北京へ遷都したことなど、具体例を指摘すべきである。

⑧ 蒲寿庚 ..

南宋末、元初に福建で、中国、東南アジア、インド、アラビアにわたる海外貿易にかかわった、イスラーム系商人である。南宋からは泉州の提舉市舶に任じられた。また元朝が南下すると、その協力者となり、福建省の中書左丞となる。泉州におけるイスラーム社会の重要人物であり、東西交渉史という、東洋史学の一分野にかかわる、研究上の重要人物の一人である。なお、東洋史学創

始者の一人である桑原隲藏は『蒲壽庚の事蹟』により、研究を世界的レベルに高めた。

問二 次の文を、①書き下し文にし、さらに②現代日本語に要約しなさい。解答を一枚目の解答用紙に書きなさい。なお、一部の人名などに付す傍線は解答文には不要です。

郭璞、字景純、河東聞喜人也。(中略)璞好經術、博學有高才、而訥於言論、詞賦爲中興之冠。好古文奇字、妙於陰陽算曆。有郭公者、客居河東、精於卜筮、璞從之受業。公以青囊中書九卷與之、由是遂洞五行、天文、卜筮之術、攘災轉禍、通致無方、雖京房、管輅不能過也。璞門人趙載嘗竊青囊書、未及讀、而爲火所焚。

(『晉書』卷七十二、列伝第四二、郭璞)

当該問題は、受験生の史料読解能力を問うものである。採点は問題文を正しく読解し、理解しているかを踏まえて、総合的に評価する。以下に掲げる書き下し文、現代日本語訳はあくまで解答の一例である。

解答例①書き下し文

郭璞、字は景純、河東聞喜の人なり。(中略)璞、經術を好くし、博學にして高才あり、而るに言論に訥、詞賦は中興の冠たり。古文、奇字を好み、陰陽、算曆に妙。郭公なる者あり、河東に客居し、卜筮に精。璞、之に従り業を受く。公、『青囊中書』九卷を以て之に與う。是れ由り遂に五行、天文、卜筮の術に洞り、災を攘い禍を轉じ、通じて無方に致る。京房、管輅と雖も過ぐる事能わざるなり。璞の門人趙載嘗て『青囊書』を竊むも、未だ讀むに及ばずして、火の焚く所と爲る。

解答例②現代日本語に要約

郭璞(カクハク)、字は景純、河東(今の山西省)の聞喜県の出身である。(中略)郭璞は、儒教の經典学を得意とし、博學で高い才能があった。しかし言語弁論は不得意であった。とはいえ詩文の作成においては時代を代表する業績があった。古文や珍しい文字の学問を好み、陰陽学、算曆学において造詣があった。河東に寓居していた郭公という人物がいた。卜筮(易学)に精妙であった。郭璞は、この人物に師事して学業を受け、『青囊中書』全九卷を授かった。それ以後、ついに五行学、天文学、卜筮の学術に精通したので、災をはらい禍を幸に転じ、あらゆる分野の知識学問に通じた。前漢の易学の大家である京房や、三国時代の管輅でも、郭璞にはおよばないほどであった。郭璞の門人の趙載という人物がかつて『青囊書』を盗んだが、まだ讀まないうちに、たちまち本は焼失してしまったという。(『晉書』卷七十二、列伝第四二、郭璞)

問三 次の(1)・(2)の二問から一つを選び、解答しなさい。二問目は別紙にある。

(1) 次の文を、①書き下し文にし、さらに②現代日本語に翻訳しなさい。解答を二枚目の解答用紙に書き、問題番号も明記しなさい。

漢承秦之後、卿大夫尚服皐衣、故張敞議云「臣備皐衣二十餘年。」谷永書云「擢之皐衣之吏。」
以見當時尚服皐衣也。然夏侯勝云「取青紫如俛拾地芥」者、蓋漢時丞相太尉皆金印紫綬、御史大夫銀印青綬、此三公極崇之官、顏師古註遂謂青紫爲卿大夫之服、夫師古豈不知當時尚服皐衣而未有青紫也、何繆誤乃爾耶。

(袁文『甕牖閒評』卷六)

当該問題は、受験生の史料読解能力を問うものである。採点は問題文を正しく読解し、理解しているかを踏まえて、総合的に評価する。以下に掲げる書き下し文、現代日本語訳はあくまで解答の一例である。

解答例①書き下し文

漢は秦の後を承け、卿大夫は皐衣を服すを尚ぶ。故に張敞議して云う「臣、皐衣を備えること二十餘年。」谷永の書に云う「之を皐衣の吏より擢んず。」以て當時の皐衣を服すを尚ぶを見すなり。然れども夏侯勝「青紫を取るは俛して地の芥を拾うが如し」と云うは、蓋し漢の時、丞相、太尉みな金印紫綬、御史大夫は銀印青綬、此れ三公極崇の官なり。顏師古の註に遂に謂う青紫は卿大夫の服たり。夫れ師古豈に當時皐衣を服すを尚びて未だ青紫あらざるを知らざらんや。何ぞ繆誤乃ちしからんや。

解答例②現代日本語訳

漢は(黒色を尊んだ)秦の制度をうけつぎ、卿大夫という一定以上の身分の官員は黒絹の官服を尊いものとしていた。だから張敞は「私は、二十年あまり黒絹の服を着て官職をつとめております。」と言っている。また谷永の書にも「私は黒絹の服の下級吏員から高位に抜擢された。」とある。それらは当時の卿大夫クラスの官員、吏員が黒絹の服を尊んでいたことをあらわしている。しかしながら(前漢武帝時代の儒学者である)夏侯勝が「青、紫を取ることは伏して地面の塵芥を拾うような(難しい)ものだ」と言っているのは、漢の時代には、丞相や太尉は、みな金印と紫綬をうけ、御史大夫は銀印と青綬をうけた。つまり青、紫とは三公という極めて高い官位を意味していた。そこで唐代の顏師古の『漢書』の註釈を見ると「青、紫は卿大夫の服装である」とある。顏師古は当時の官員の多くが黒絹の服を尊んだことを知らないはずはないし、(まれにしか与えられない)青紫ではなかったことを知らなかっただろうか(いや知っていたはずである)。どうしてそのような誤った解説をつけたのだろうか。(宋・袁文(字は質夫。一一一九?) 四明郵の人)『甕

問三

- (2) 次の英文を現代日本語に翻訳しなさい。解答は2枚目の解答用紙に書き、解答用紙に問題番号を明記しなさい。

Muslims were heirs to the classical and monotheistic traditions of the Near East, and these traditions brought with them attitudes toward historiography. The translation movements of the eighth, ninth and tenth centuries made available to Muslim thinkers Aristotle's disdain for history, and in Arabic prescriptions that follow an Aristotelian model, historiography scarcely figures at all. Since it generated no truths, it was considered dispensable. The philosophers' disdain for history cannot explain very much, however, because their ideas remained marginal to the mainstream Islamic tradition. Far more important was Islamic traditionalism. It is within this traditionalist culture that history was understood and recorded, and in part because of traditionalism that a discrete discipline of history took so long to develop. Even more than training in the law or rhetoric conditioned the historical perspectives of lawyer-historians writing in Greek and Syriac, training in traditionalism tended to condition the way that most Muslim historians viewed their task, particularly in the early period, when prescriptive attitudes were being formed. To understand the shape of the Islamic historiographic tradition, we therefore need to understand something about Islamic traditionalism.

Chase F. Robinson, *Islamic Historiography* (Cambridge: Cambridge University Press, 2003), p. 85.

当該問題は、受験生の読解能力を問うものである。採点は問題文を正しく読解し、理解しているかを踏まえて、総合的に評価する。以下に掲げる現代日本語訳はあくまで解答の一例である。

(解答例)

ムスリムは、近東の古典的かつ一神教的伝統の後継者であり、これらの伝統が修史への姿勢をもたらした。8, 9, 10世紀の翻訳活動によって、ムスリムの思想家たちはアリストテレスの歴史軽視を手に入れ、アリストテレスの原型に倣うアラブの案において、修史は殆ど全く重要な位置を占めていない。それ（修史）は、真実を生み出すものではなかったため、必ずしも必要ではないと見做された。しかしながら、哲学者たちの見解はイスラームの伝統の主流に対して周縁にあり続けたが故に、彼らの歴史蔑視によってはあまり多くのことは説明されえない。はるかに重要な

は、イスラームの伝統主義であった。この伝統主義者の文化の中においてこそ、歴史は理解され記録されたのであり、一部にはその伝統主義ゆえにこそ、別個の歴史学が発展するのに非常に長くかかったのである。法学や修辞学の訓練がギリシア語やシリア語で著述する法学者にして歴史家たる者たちの歴史的観点の前提となった以上に、はるかに、伝統主義の訓練は、とりわけ規範となる姿勢が形成されつつあった初期の時代には、殆どのムスリムの歴史家たちが自分たちの仕事を吟味する方法の前提となる傾向にあった。従って、イスラームの修史の伝統の形を理解するためには、イスラームの伝統主義についてのことを理解する必要がある。